

会社概要

ソーラーフロンティア株式会社

設立 2006 年 8 月

事業内容 太陽光発電技術に関わる研究開発、太陽電池を使った発電システムの開発および販売、発電設備設置工事の設計・施工、発電事業の運営・保守サービス

本社／東日本支店 〒108-6209 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティ C 棟
西日本支店(大阪) 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原5-1-24 NLC新御堂ビル
西日本支店(福岡) 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神3-11-1 天神武藤ビル
宮崎事業所 〒880-1104 宮崎県東諸県郡国富町田尻1815

グループ会社 ソーラーフロンティアエンジニアリング株式会社

本社／東京事業所 〒108-6209 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティ C 棟
大阪事業所 〒561-0815 大阪府豊中市豊南町南6-8-14
宮崎事業所 〒880-1104 宮崎県東諸県郡国富町田尻1815

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。ご不明な点は、お買い上げの取扱店にご相談ください。
- 機器の取り付けには有資格者による専門の工事が必要となります。

使用上のご注意

- 当社の設置基準により、お住まいの地域、築年数、屋根の形状等により設置できない場合がございます。
- 太陽光発電システムおよび蓄電システムなど各機器の取外し、移設、廃棄には専門技術が必要です。取扱店または当社にご相談ください。
- 長期にわたりご使用いただく太陽光発電システムには定期点検の実施が必要です。取扱店または当社にご相談ください。
- パワーコンディショナの自立運転や蓄電システムのご利用においては、生命及び財産に損害を受ける恐れのある機器、途中で電力供給が切れた場合に不都合を生じる機器、灯油やガスを用いる冷暖房機器や電熱機器には接続しないでください。

保証に関して ●ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りになり保管してください。

ソーラーフロンティア株式会社

〒108-6209 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

URL <https://www.solar-frontier.com>

お客様サービスセンター 受付時間 9:00-12:00 / 13:00-17:00

☎ 03-6778-0097

※平日(土日祝、メーデー、年末年始除く)

このカタログは2025年9月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更することがあります。

- 当カタログに掲載された商品は品切れになることもあります。取扱店にご確認ください。
- 商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。



自家消費型太陽光発電システムカタログ



持続可能な未来を、
太陽エネルギーと。

選ばれる太陽光発電を、これからも。

40年以上の歳月をかけ、太陽電池研究に取り組んできたわたしたち。

信頼と実績に裏打ちされた確かな品質の太陽光発電システムをお客様のもとに届けています。

あなたの快適な暮らしのために、そして、持続可能な未来のために。

ソーラーフロンティアだからこそ提案できるエネルギーソリューションがあります。

40年に及ぶ太陽電池の研究開発の歴史

2023年1月現在



1970s

複数の太陽電池技術の研究開発を開始

1985

ネパールの無電化村への太陽光発電システム導入支援

1993

NEDOからの受託でCIS技術の研究に特化

2001

太陽電池パネルのリサイクル研究開発に着手

2002

実証衛星「つばさ」に搭載



2006

昭和シェルソーラー(株)設立

2007

CIS薄膜太陽電池の商業生産を開始



2010

昭和シェルソーラー(株)からソーラーフロンティア(株)に社名変更

2011

東日本大震災の復興支援に太陽電池パネルを提供



2017

住宅専用システム SmaCIS 発売

2020

累計**6GW**のCIS薄膜太陽電池の出荷を達成

・宮崎県より太陽電池パネルリサイクルの試験研究許可を受け実証プラント稼働

2021

・産業向け単結晶シリコンパネル「SFAシリーズ」販売開始

・O&M サービス「フロンティアガード」展開開始

2022

・エネルギーのサブスクリプションサービス「エネすく」提供開始

・太陽光発電量予測サービス「フロンティアフォーキャスト」提供開始

・単結晶シリコンパネル「SFCシリーズ」販売開始

2023

・自己託送サポートサービス提供開始
・施工事業開始 ・セカンダリー事業開始



ソーラーフロンティアは、**出光グループのエネルギーソリューション企業**です。

環境・社会との調和を図りながら、新たな価値創造に挑戦。
「日本発」のエネルギー共創企業の一員として。

「太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人に。」

ソーラーフロンティアは、太陽光発電に関わる包括的かつ高付加価値のエネルギーソリューションを提供していきます。当社は、エネルギーの将来をしっかりと見据え、お客様や社会から信頼される企業を目指してまいります。ソーラーフロンティアに是非ご期待ください。

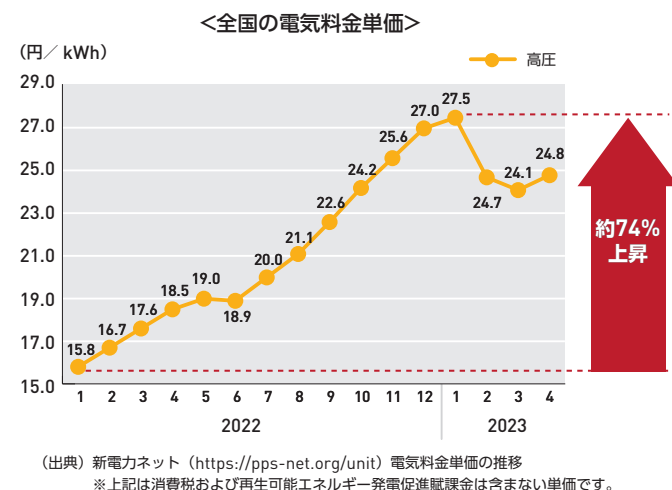
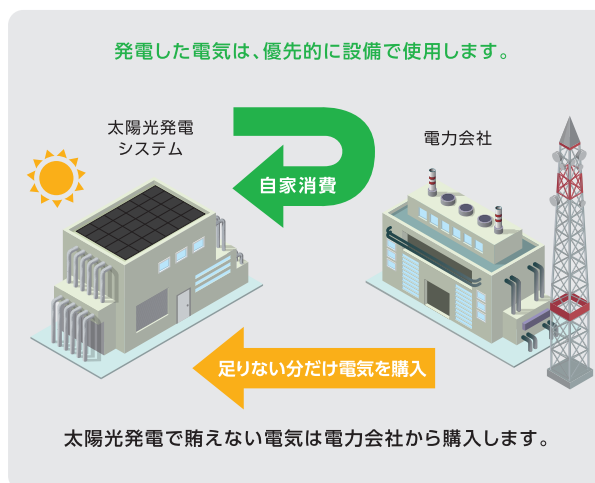
About

発電した電気を自社設備で使用。 それが、自家消費型 太陽光発電です。



近年、固定価格買取制度を利用した売電目的の太陽光発電ではなく、発電した電気を自社設備で使用する、自家消費型の太陽光発電システムの普及が進んでいます。

自家消費型太陽光発電システムの概要



Recommend

折板屋根の工場や、稼働時間の多い設備を 持っている方にオススメです。



様々な導入メリットが期待できる自家消費型の太陽光発電システムですが、折板屋根の工場や事務所を所有されていて、日中ずっと稼働させている設備があるお客様には特にオススメです。

特に自家消費型太陽光発電システムをオススメするお客様

冷蔵・冷凍倉庫を
所有している…



そろそろ屋根改修を
考えている…



折板屋根の工場や
事務所を所有している…

休業日が少なく
日中の電気使用量
が多い設備がある…



電気料金を抑えて
コスト削減したい…

Cases

全国各地のさまざまな施設に、 導入いただいています。



ソーラーフロンティアの自家消費型太陽光発電システムは、様々な業種のお客様から選ばれています。



Background

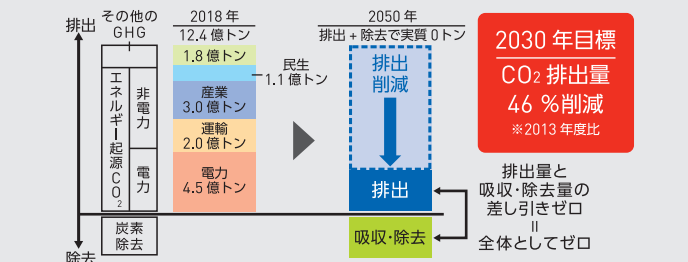
2050 年カーボンニュートラルに向けて。 太陽光発電システムで課題解決を！



省エネ法・改正温対法の遵守、カーボンプライシングの制度化など企業各社にカーボンニュートラルへの取り組みが求められる世の中に変化しています。

カーボンニュートラルとは？

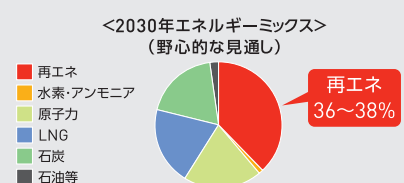
「温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを指します。排出を完全にゼロに抑えることは現実的に難しいため、排出せざるを得なかった分については同じ量を「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロ、正味ゼロ（ネットゼロ）を目指しましょう、ということです。これが、「カーボンニュートラル」の「ニュートラル（中立）」が意味するところです。



(出典) 経済産業省 資源エネルギー庁HP スペシャルコンテンツ「カーボンニュートラル」って何ですか? (前編) ~いつ、誰が実現するの?~ により作成

再エネの主力電源化へ向けて

「第6次エネルギー基本計画」では「再エネ主力電源化を徹底し、再エネに最優先の原則で取り組み」、「最大限の導入を促す」ことや、2030 年エネルギーミックスにて再エネの電源構成を 36~38% へ引き上げることが盛り込まれました。



(出典) 資源エネルギー庁 (令和 3 年 10 月) 「エネルギー基本計画」の概要



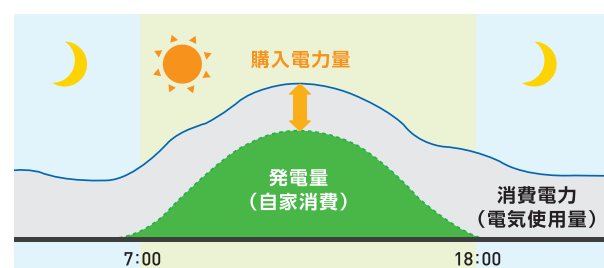
自家消費型の太陽光発電システム導入 には、幅広いメリットがあります。

Merit 1 コスト削減

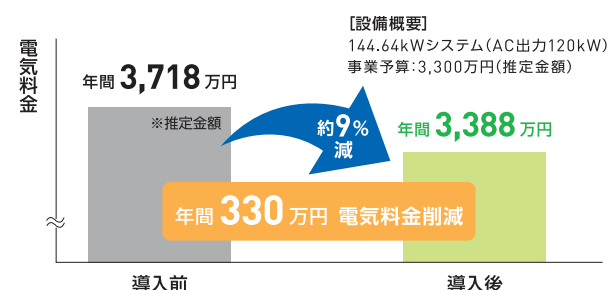
電気料金が削減できます。

使用する電気の一部を、太陽光発電から賄うことで、電力会社から購入する電気の量を削減できます。

導入時の購入電力量のイメージ



電気料金削減効果 ※1

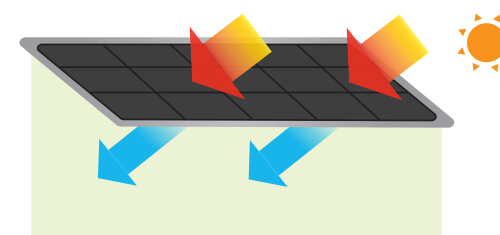


Merit 2 遮熱効果

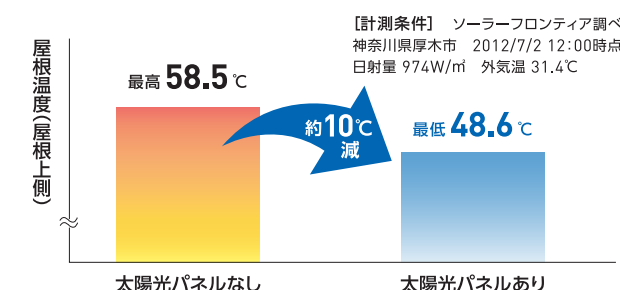
建物の温度上昇を抑えられます。

屋根に太陽光パネルを敷き詰めると、その遮熱効果により、建物内の温度上昇を抑えることができます。

太陽電池モジュールによる遮熱効果のイメージ



遮熱効果による屋根温度の上昇抑制 ※1



Case Study: マツモト自動車様の場合



株式会社マツモト自動車様
本社ショールーム 大阪府東大阪市

本社工場に導入し、電力切替と併せて、年間40%以上も電気料金を削減。

ご利用者さまのコメント※2

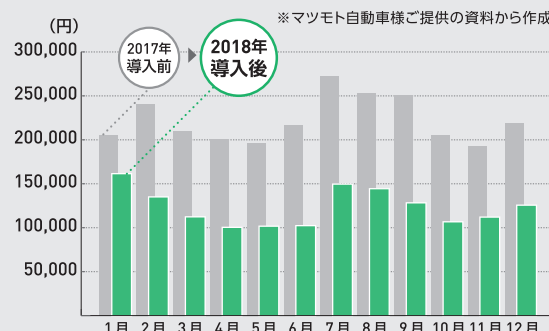


株式会社マツモト自動車 西岡様

当初は中小企業経営強化法の税制優遇が活用できることに着目して導入したのですが、電気料金が年間で4割以上もダウンし、期待以上の効果に驚きました。特に夏場は太陽光パネルの遮熱効果によってエアコンの効きも良くなり、月27万円かかっていた電気料金が15万円まで抑えられました。ソーラーフロンティアの太陽光発電システムは、実発電量が高く、とてもコストパフォーマンスがよいですね。節税効果も手伝って、当初の予測よりも早く投資回収ができる見込みです。2019年に新設した自社工場にも導入を決めました。

- Point
1. 電気料金削減効果が期待以上。
 2. 夏場は遮熱効果もあり、エアコンの効きも良くなる。
 3. 実発電量に優れた国産パネルで、コスパがいい。

● 2017年と2018年の電力料金の比較 ※3



※1 記載されている導入効果は一例であり、効果を保証するものではありません。※2 ご利用者様のコメントはシステムを導入されたお客様の感想であり、効果を保証するものではありません。※3 グラフには売電収入による収益は含まれていません。当該案件における電力料金の削減効果は、自家消費型太陽光発電システムの導入と、電力切替の相乗効果です。

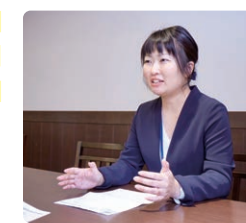
Case Study: 黄桜様の場合



黄桜株式会社様
三栖工場 京都府京都市

遮熱効果を見込んで、初期費用ゼロ円設置モデルを活用し、システムを導入。

ご利用者さまのコメント※2



黄桜株式会社 西田様

扱う商品が酒類ということもあり、夏場を中心とした倉庫内の温度上昇対策を検討していました。断熱塗装や断熱材の導入も検討していましたが、倉庫を所有する取引先様から「太陽光パネルを設置すると遮熱効果が期待できる」という話を聞き、候補の一つに加えました。前例のないことに果敢に取り組む自社の企業風土も相まって、まだまだ導入事例の少ない初期費用ゼロ円設置モデルを活用して、自家消費型の太陽光発電システムを導入することを決めました。実際に夏場を迎え、倉庫内の温度は外気温+5℃以下で収まっており、太陽光パネルの遮熱効果の大きさを実感しています。

- Point
1. 夏場を中心とした倉庫内の温度上昇対策。
 2. 再生可能エネルギーで、環境保全にも貢献できる。
 3. 国産メーカーなので、なにかあった時も安心。



自家消費型の太陽光発電システム導入 には、幅広いメリットがあります。

Merit

3

企業評価
向上

企業として、CO₂削減に取り組めます。

排出CO₂削減の取り組みを対外的にアピールすれば、
企業評価の向上につながります。

企業を取り巻く環境の変化

世界におけるカーボンニュートラルの潮流は、各国の企業に大きな変化をもたらしています。

企業が「脱炭素化」を意識することは、国際社会的にも「企業価値の向上」「資金調達」「優良な取引先」としての意義を持つようになります。
近年では、投資先の企業価値を測る指標として「ESG」が注目を集めています。



Case Study: カインズ様の場合

設置
容量 148.5kW

ホームセンター

株式会社カインズ様
壬生店栃木県
下都賀郡
壬生町設置
容量 384.8kW

ホームセンター

株式会社カインズ様
佐久平店長野県
佐久市

サプライチェーン全体での脱炭素化を目指して、 店舗への太陽光発電の導入を推進しています。

ご利用者さまのコメント※1

株式会社カインズ 丑館様

当社は、2050年のサプライチェーン全体におけるカーボンゼロ達成目標を策定し、2025年までに店舗・オフィス・倉庫など建屋のカーボンゼロを目標としているため、新築店舗への太陽光発電の採用は必須と考えていました。業者選定にあたっては機器の調達面で不安がないこと、実績が豊富であることを優先項目としており、最終的には試算表における信頼性の高さが決め手となりソーラーフロンティアを選びました。過去には国産のCIS太陽電池という独自のパネルを生産していた実績をみると、技術力があり、発電効率の良さを追い求めている企業という印象があります。将来的には自己託送や需給調整、パネルリサイクルの提案にも期待しています。この規模の本格的な太陽光発電の導入は壬生店が第一号店となり、店舗の年間電気使用量の約22%を賄える見込みです。当社のような小売り店舗には来店して下さるお客様がいっぱい、また大多数のお取引先様がいらっしゃいます。当社の脱炭素に関する取り組みを発信することで、お客様にとっても脱炭素が身近なものになり、また今後、お取引様とサプライチェーン全体でのCO₂削減に取り組む上での先導役になりたいと思っています。



- Point**
1. 地元に降り注ぐ太陽光で店舗の電気使用量が賄える。
 2. お客様やお取引先様にとっての脱炭素化の先導役に。
 3. 太陽光発電に関する将来的なトータルソリューション提案にも期待。

※1 ご利用者様のコメントはシステムを導入されたお客様の感想であり、効果を保証するものではありません。

Merit

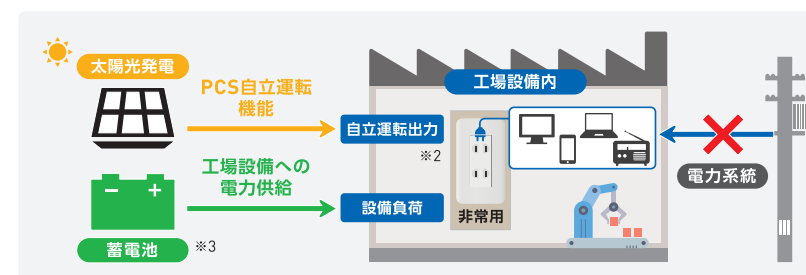
4

非常用
電源

万が一の時、 電力の備えになります。

非常用電源として、停電時の日中に必要最低限の電力を確保することも可能です。

停電時の電源供給のイメージ



近年多発する甚大な自然災害により、事業継続に欠かせない電力供給が途絶するケースが発生しています。
太陽光発電に加えて、蓄電システムを導入することにより、災害に対するレジリエンス（対応力・復旧力）を高めることが重要です。

Merit

5

税制優遇
など

節税につながり、 土地も有効活用できます。

税制優遇措置等の活用で、節税効果が期待できます。

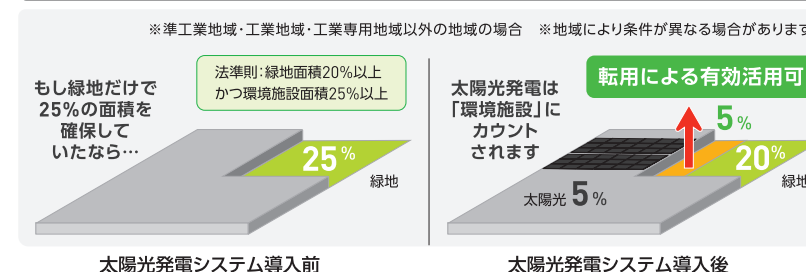
中小企業経営強化法を利用した即時償却のイメージ ※4



中小企業経営強化法

- 対象企業
 - ・資本金もしくは出資金の額が1億円以下の法人
 - ・即時償却又は取得価額の10%税額控除（資本金3,000万円超1億円以下の法人は7%）
 - ・指定期間内に、一定の設備を新規取得して指定事業の用に供した場合
- 詳しくは中小企業庁HPよりご確認ください。

工場立地法における土地の有効活用のイメージ ※4



工場立地法

- 対象工場
 - [業種]
製造業、電気供給業、ガス供給業及び熱供給業（水力発電所、地熱発電所及び太陽光発電所は除く）
 - [規模]
敷地面積 9,000㎡以上 又は
建築面積 3,000㎡以上

※2 自立運転出力の使用は、パワーコンディショナに自立運転機能が備わっていること、晴天時日中で発電していることなど、一定の条件があります。 ※3 自家消費型太陽光発電システム向けの蓄電システムは今後採用予定です。
※4 記載されている導入効果は一例であり、効果を保証するものではありません。

出光グループだから提案できる 脱炭素 トータルソリューション

01 太陽光発電システムの導入

太陽電池メーカーとしての知見を活かし、自家消費型太陽光発電システムの設置からアフターメンテナンスまでトータルサポートを提供します。

システムの所有形態には、長期での経済性に優れる自社所有型、初期投資の不要となる PPA モデル（第 3 者所有）があり、企業様に合わせたご提案が可能です。

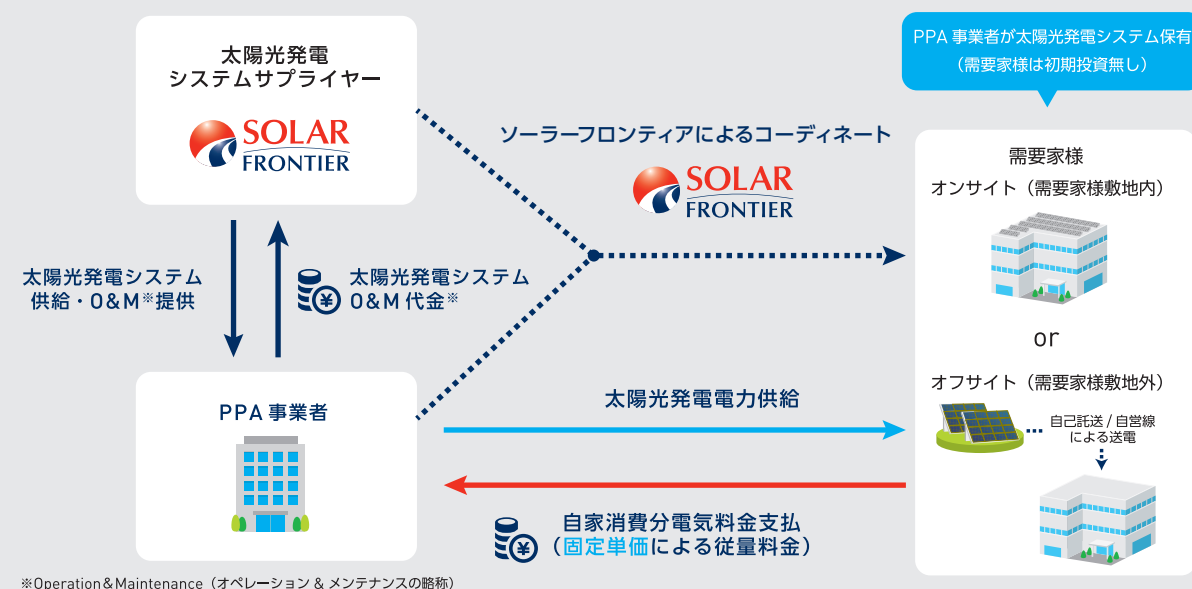


このような企業様に おすすめ

生の再エネ電力利用で企業価値を向上したい

- 自社所有** ・ 長期的に考えたときに経済性に優れる
・ 自家消費分の電気を無料で利用したい
- PPA** ・ 初期費用なく再エネ電力を利用したい

出光グループ PPAモデルのスキーム



所有形態による比較

	自社所有	リース	PPA（第三者所有）
初期投資	必要	不要	不要
資産管理 保守メンテナンス	必要 (固定資産税・保険・保守メンテ)	必要 (リース資産管理、保守メンテ)	不要 (電力料金に含む)
電気料金	自家消費分は 無料	自家消費分は 無料 ※リース料が発生	自家消費分は 有料
資産計上	オンバランス	上場企業…オンバランス 中小企業…オフバランス	オフバランス (監査法人等の判断による)
事業期間	10年前後で投資回収 (折板屋根時)	標準 10～15年 (リース契約)	標準 20年 (PPA契約)

※会計処理については、弊社にてお約束するものではありませんので、監査法人等へご確認ください。
※正式検討にあたっては、PPA事業者毎に事前審査があります。設置条件や審査結果によっては、PPAモデルでのご提案ができない場合もありますので、予めご了承をお願いいたします。

02 電力契約の切替

出光グループだからこそ電力契約切替による使用電力の100%再エネ化のご提案が可能です。太陽光発電システムの導入と一緒に電力契約を切り替えることで、より一層の効果を期待できます。

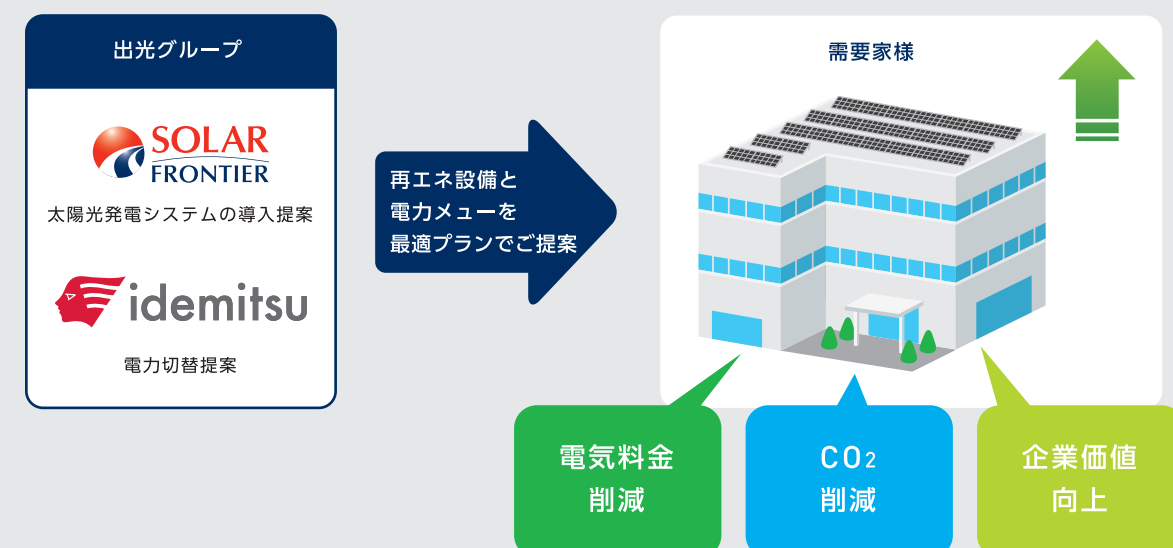


このような企業様に おすすめ

- ・ CO₂ 排出量を削減したい
- ・ 電気料金を削減したい

再エネ設備導入×電力メニューのご提案

太陽光発電システムの導入による脱炭素化は、環境負荷や追加性の面で、再エネ電力の調達方法の中でも、最も評価が高いと言えます。



出光グループをお選びいただく理由

ソーラーフロンティアの強み

- ☑ 太陽光パネルの製造・太陽光発電システムの設計・契約・アフターサービスまでトータルサポート!
- ☑ 全国各地への「自家消費型 太陽光発電システム」採用実績!

ソーラーフロンティア採用実績



出光グループの強み

- ☑ 全国に多種多様な再生可能エネルギー電源を保有!
- ☑ 電力供給場所は沖縄エリア・離島を除く全国対応!

出光グループ電源開発実績



出光グループだから提案できる脱炭素 トータルソリューション



03 発電システム設計・施工

折板屋根のみならず、陸屋根や駐車場への設置もご提案が可能です。



このような企業様におすすめ

- ・陸屋根へ初期費用を抑えて設置したい
- ・陸屋根へ防水保証付きで設置したい
- ・屋根だけでなく駐車場スペースも活用して設置容量を増やしたい

様々な設置方法

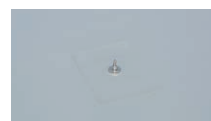
陸屋根



防水保証付きで設置したい

シート防水一体型

大手シート防水メーカーと共同開発した金具を使用することで、**防水保証付きで太陽光架台を設置できます**。また、シミュレーションや、大型送風試験機による耐風圧試験により安全性を確認しております。



【共同開発金具】



【架台設置例】

※現在は塩化ビニル樹脂系シート防水のみ対応となります。新築工事、または防水シートの置き替えが必要です。

カーポート



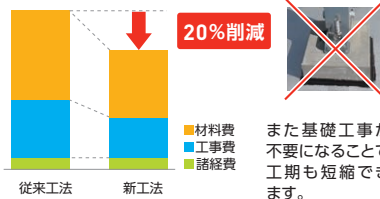
台数	容量目安
10台用	27.9kW
8台用	23.1kW
6台用	18.2kW
4台用	12.2kW
2台用	6.1kW

※ソーラーフロンティアがカーポートメーカーと提携してご提案します。

初期費用を抑えたい

シート防水一体型

締結式と比べ、基礎工事の必要がなく、**初期費用が大幅に削減できます。また、大幅な工期短縮が可能となります。**

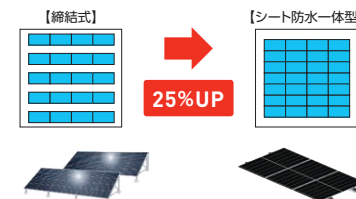


※上記は概算の一例です。

屋根に無駄なく載せたい

シート防水一体型

従来の大型傾斜架台が不要となることで、充填設置が可能。**従来の工法より約25%設置容量を増やすことが可能です。**



屋根に重いものを載せるのが不安

シート防水一体型

従来の工法で使用していた基礎を使わず、防水シートと固定金具を一体化させることで、**折板屋根工法と同等レベルの荷重を実現 (13 ~ 15 kg/m²)**。今まで耐荷重が原因で載せられなかった屋根にも設置可能です。



04 ソーラーフロンティア O&Mサービス フロンティアガード



このような企業様におすすめ

- ・発電設備の維持管理の負担を減らしたい
- ・発電設備のトラブルを防ぎ安定運用したい
- ・不具合を早期に解決したい

O&Mとは「オペレーション&メンテナンス」の略称です。発電設備のトラブルや故障の発見が遅れると、発電量が大きく低下する可能性があります。フロンティアガードでは、お客様に代わって発電設備の監視・点検等を行います。

フロンティアガードの主な特徴

迅速な対応と窓口の一元化で、損失と手間を最小限に。

安心の常人監視



ソーラーフロンティアの技術員が遠隔モニタリングを通じて、発電所の稼働を監視します。お客様の大切な設備を見守り、トラブルを早期発見します。

技術力と分析力



トラブル発生した際には、実績データを元に分析し、太陽電池メーカーとして培った知見を活かして現場状況を把握・判断、問題解決に向けて速やかに対応します。

窓口の一元化 (ワンストップサービス)



お客様の窓口はソーラーフロンティアに一元化されます。万が一の際も当社が関係各社と連携することで、お客様から各社への問い合わせを削減し、余計な手間を省きます。

サービスメニュー

オススメは「監視+点検+駆けつけ」の基本パッケージ。カスタマイズも可能です。

■フロンティアガード サービス項目 (基本メニュー)

遠隔監視



遠隔装置にて、発電所の状態を監視します。

点検



発電機器 (PCSなど) の定期点検を実施します。

駆けつけ



現場に駆けつけ、不具合を迅速に解決します。



■オプション

サイト管理



定期的に部品や機材を交換して発電を維持します。必要に応じてパネル洗浄などをご提案します。

導入実績

全国300MW超の運用実績



当社は、太陽電池メーカーとして40年以上にわたり、研究開発を進めてきました。2013年からO&Mサービスを展開し、全国各地で多くの発電所に携わることで日々ノウハウを蓄積しています。

お客様のニーズや設置環境にあわせて、最適なシステムを提案します。



太陽電池モジュール※1

単結晶シリコン太陽電池モジュール



SFC415-108B
公称最大出力 **415W**

SFCシリーズの特長

モジュール出力の向上



・モジュール変換効率 21.25%、高いパフォーマンスを期待できます。

日本の屋根・環境にフィット



・黒色のフレームを採用し、屋根との調和を図ります。
・積雪・塩害エリアなど幅広い設置環境に対応します。

※1 製造後、またはその後の経年変化により、太陽電池モジュール表面の色調が製品ごとに異なることがありますが、発電性能には影響なく、製品異常ではありません。※2 保証内容の詳細は取扱店にお問い合わせください。※3 型式「SFC415-108B」「SFC410-108AG」の太陽電池モジュールが対象です。※4 2024年2月時点、製品、取扱店によって保証内容異なる場合があります。

モジュール出力保証

出力 **25** 年保証 (無償)
(機器15年保証)

※2～5

保証内容

基準状態における太陽電池モジュールの出力が、公称最大出力の公差範囲内の最小許容値に対して、保証開始日から**10年以内**に**6.9%**を超えて低下した場合、または、保証開始日から**25年以内**に**15.2%**を超えて低下した場合、その出力低下分に相当する太陽電池モジュールの追加、修理、交換のいずれかを行います。尚、追加、修理、交換における取り外し、設置に関わる施工費等の費用および取り外した保証対象機器の弊社への返却費用はお客様負担となります。

基準状態：セル温度は 25℃、分光感度は標準太陽光 AM1.5、日射強度は 1,000W/m² の状態。

対象製品

- 太陽電池モジュール (SFC415-108B)

仕様

型 式	SFC415-108B
発電素子	単結晶シリコン
公称最大出力※6 (Pmax)	415W
公称最大出力動作電圧※6 (Vmpp)	31.27V
公称最大出力動作電流※6 (Impp)	13.29A
公称開放電圧※6 (Voc)	37.45V
公称短絡電流※6 (Isc)	14.13A
質量	21.2kg
外形寸法 (mm, L×W×H)	1,722×1,134×30 1,722mm 1,134mm H:30mm

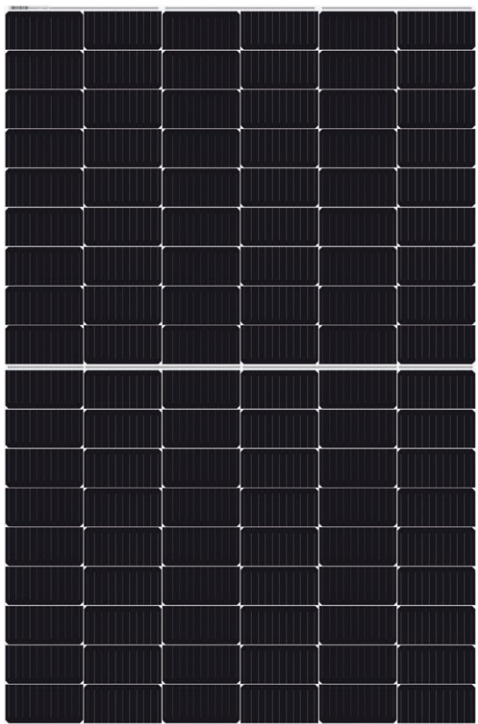
※5 機器保証における対象機器の機器保証期間終了後、モジュール出力保証の保証期間残存中において、それらの対象機器に故障が生じた場合には、お客様のご負担で該当機器の交換・修理を行っていただきます。※6 表記の数値は、JISC8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、電池モジュール温度25℃での値です。

お客様のニーズや設置環境にあわせて、最適なシステムを提案します。



太陽電池モジュール ※1

両面受光型
単結晶シリコン太陽電池モジュール



SFC410-108AG
公称最大出力 410W

SFCシリーズの特長

モジュール出力の向上



・モジュール変換効率 21.00%、高いパフォーマンスを期待できます。

日本の屋根・環境にフィット



・黒色のフレームを採用し、屋根との調和を図ります。
・積雪・塩害エリアなど幅広い設置環境に対応します。

※1 製造後、またはその後の経年変化により、太陽電池モジュール表面の色調が製品ごとに異なることがありますが、発電性能には影響なく、製品異常ではありません。※2 保証内容の詳細は取扱店にお問い合わせください。※3 型式「SFC415-108B」「SFC410-108AG」の太陽電池モジュールが対象です。※4 2024年2月時点、製品、取扱店によって保証内容異なる場合があります。

モジュール出力保証

出力 **25** 年保証 (無償)
(機器15年保証)

※2~5

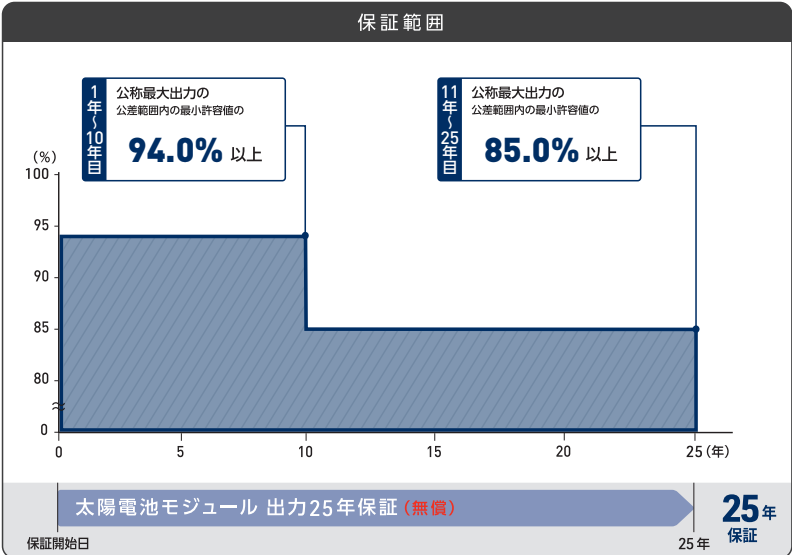
保証内容

基準状態における太陽電池モジュールの出力が、公称最大出力の公差範囲内の最小許容値に対して、保証開始日から**10年以内**に**6.0%**を超えて低下した場合、または、保証開始日から**25年以内**に**15.0%**を超えて低下した場合、その出力低下分に相当する太陽電池モジュールの追加、修理、交換のいずれかを行います。尚、追加、修理、交換における取り外し、設置に関わる施工費等の費用および取り外した保証対象機器の弊社への返却費用はお客様負担となります。

基準状態：セル温度は 25℃、分光感度は基準太陽光 AM1.5、日射強度は 1,000W/m²、の状態。

対象製品

- 太陽電池モジュール (SFC410-108AG)



仕様

型 式	SFC410-108AG
発電素子	単結晶シリコン
公称最大出力 ^{※6} (Pmax)	410W
公称最大出力動作電圧 ^{※6} (Vmpp)	31.09V
公称最大出力動作電流 ^{※6} (Impp)	13.20A
公称開放電圧 ^{※6} (Voc)	37.33V
公称短絡電流 ^{※6} (Isc)	14.06A
質量	25.4 kg
外形寸法 (mm, L×W×H)	1,722×1,134×35 1,722mm 1,134mm H:35mm

※5 機器保証における対象機器の機器保証期間終了後、モジュール出力保証の保証期間残存中において、それらの対象機器に故障が生じた場合には、お客様のご負担で該当機器の交換・修理を行っていただきます。※6 表記の数値は、JISC8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。

機器・オプション

パワーコンディショナ



安川電機製
CEPT-P2HA29P9B
CEPT-P2HA29P9C

定格出力 **9.9kW**
(力率 1.0時)
定格出力 **9.4kW**
(力率 0.95時)



安川電機製
CEPT-P3AA2025B
CEPT-P3AB2025B

定格出力 **25kW**
(力率 0.95時)



カナディアン・ソーラー製
CSI-50K-T4401A-J
CSI-62.5K-T4401A-J

定格出力 **62.5kW/50kW**
(力率 1.0時)



SUNGROW製
SG49.5CX-JP

定格出力 **49.5kW**
(力率 1.0時)



SUNGROW製
SG50CX-P2-JP

定格出力 **50kW**
(力率 1.0時)



SUNGROW製
SG100CX-JP

定格出力 **100kW**
(力率 1.0時)



SUNGROW製
SG125HX-JP

定格出力 **125kW**
(力率 1.0時)

型 式	CEPT-P2HA29P9B CEPT-P2HA29P9C	CEPT-P3AA2025B CEPT-P3AB2025B	CSI-50K-T4401A-J	CSI-62.5K-T4401A-J
定格出力	9.9kW(力率 1.0 時) 9.4 k W(力率 0.95 時)	25kW	50kW	62.5kW
定格入力電圧	DC400V	DC550V	DC670V	
最大入力電圧	DC570V	DC750V	DC1100V	
最大電力追従範囲	DC150V ～ 570V	DC300V ～ 650V	DC200V～1000V	
定格出力周波数	50Hz/60Hz			
出力相数	三相 3 線	三相 3 線（S 相接地）	三相 3 線	
電力変換効率	94.0%	96.0%	98.3%	
質量	61kg	55kg/57kg	53kg	
外形寸法（W×H×D）	600×540×310mm	875×525×300mm	720×555×288mm	
絶縁方式	高周波トランス絶縁	非絶縁	非絶縁（トランスレス方式）	
設置場所	屋内・屋外		屋内・屋外	

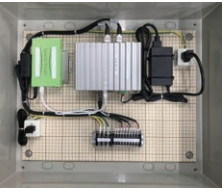
型 式	SG49.5CX-JP	SG50CX-P2-JP	SG100CX-JP	SG125HX-JP
定格出力	49.5kW	50kW	100kW	125kW
定格入力電圧	DC660V	DC660V	DC680V	DC830V
最大入力電圧	DC1100V	DC1100V	DC1100V	DC1500V
最大電力追従範囲	DC550V～850V	DC200V～1000V	DC550V～850V	DC550V～1300V
定格出力周波数	50Hz/60Hz			
出力相数	三相 3 線式			
最大電力変換効率	98.7%	98.7%	98.7%	99.0%
質量	60kg	40kg	92.5kg	99kg
外形寸法（W×H×D）	782×645×310mm	663×595×245mm	1,051×660×363mm	1,051×660×363mm
絶縁方式	トランスレス方式			
設置場所	屋外		屋内・屋外	

※詳細な仕様、設置における注意点は製品仕様書、設置マニュアル等をご参照下さい。

自家消費案件用 計測機器

エナジー・ソリューションズ製
ソーラーモニター Off Grid

●逆潮流防止の為にパワコン出力制御が必要で、かつインターネットを利用し、遠隔による発電量等の監視を行いたい方向け
●検定付スマートメーター接続による課金計測対応



充実したレポート機能



デザイン性・多様性に優れたリアルタイムモニター

ラプラス・システム製
Solar Link ZERO Stand alone / Solar Legato 自家消費型太陽光発電向け 自動出力制御システム



©株式会社ラプラス・システム



●インターネットを使用せず、機器が設置されている現地で
発電量等の電力使用状況を確認・表示するシステムを
ご希望のお客様向け



●逆潮流防止の為にパワコン出力制御が必要で、
かつインターネットを利用し、
遠隔による発電量等の監視を行いたい方向け

自家消費型太陽光発電システム向けの補助金・税制優遇の一例

下記以外に自治体の補助金もございます。			
名 称	お問合せ先	対象設備・対象事業(抜粋)	制度概要・補助額(率)
中小企業経営強化税制・ 中小企業投資促進税制	中小企業庁	中小企業等が導入する 自家消費型太陽光発電設備	導入設備の即時償却や特別償却、取得価額に対する一定割合の税額控除などの優遇が受けられます。
産業競争力強化法 カーボンニュートラルに向けた投資促進税制	経済産業省 環境政策課 環境経済室	事業所等の炭素生産性を相当程度向上させる計画に必要となる設備（※）※導入により事業所の炭素生産性が1%以上向上することが必要 ※対象設備は、機械装置、器具備品、建物附属設備、構築物。	導入前後の事業所の炭素生産性を1%以上向上させる設備投資に対して、税額控除5%（炭素生産性を10%以上向上させる計画については10%）又は特別償却50%の適用を受けることができます。
ストレージバリティの達成に向けた 太陽光発電設備等の価格低減促進事業 ※令和7年度概算要求資料より抜粋	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室	業務用施設等への自家消費型の太陽光発電設備や蓄電池（車載型蓄電池を含む）	太陽光発電設備:定額 PPA・リース:5万円/kW 購入:4万円/kW 蓄電池:定額(上限補助対象経費の1/3)
設置場所の特性に応じた 再エネ導入・価格低減促進事業 ※令和7年度概算要求資料より抜粋	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室	①営農地・水面などを活用した太陽光発電 ②ソーラーカーポートや充電設備等 ③窓、壁等の建材と一体型の太陽光発電設備	①補助率 2 分の 1 ②補助額 8 万円／kW ③補助率 5 分の 3、2 分の 1
需要家主導型太陽光発電導入支援事業 ※令和7年度概算要求資料より抜粋	資源エネルギー庁 省エネルギー・ 新エネルギー部 新エネルギー課	再エネ利用を希望する需要家が、発電事業者や需要家自ら太陽光発電設備を設置し、FIT/FIP制度・自己託送によらず、再エネを長期的に利用する契約を締結する場合等の、太陽光発電設備等の導入を支援する。	補助率 2 分の 1、3 分の 1

補助金・税制優遇の詳細については、各公式HP等をご確認ください。公募が締め切られる場合がありますので、予めご了承ください。
掲載内容は2025年1月時点の公開情報をもとに記載しております。

17

18